



発行：放送大学福島学習センター

〒963-8025 郡山市桑野1丁目22-21

TEL 024-921-7471

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/>

いわきサテライトスペース

TEL 0246-22-7318

機関誌～「もみじ」の由来～

福島学習センターの建物は、もみじ館と呼ばれ、郡山女子大学発祥の地である。青葉の頃、紅葉の時期それぞれに美しい色とりが心をなぐさめる。当センター機関誌の名称としてまことにふさわしい。



リトル・ファーマー・タイムという 少年を知っていますか？

放送大学 福島学習センター 客員教授 高田 英和

英文学の小説として今からおおよそ 130 年前に書かれ今でも有名なトマス・ハーディの『日陰者ジュード』には、リトル・ファーマー・タイムという少年が登場します。彼は、タイトルにもあるようにこの物語の主人公であるジュード、その子ども(らしいの)です。なので、二人は父と息子の(擬似)親子関係にあります。ジュードは「大きくならないでいられさえしたら！彼は大人になりたくなかった」(14)と、まるで永遠の少年ピーター・パンのような人物にでもなりたいたかのようなのであるのは、興味深い点ではあるでしょう。このようなことを思うことから窺い知れるように、ジュードには金(マネー)がありません。そう、彼は貧乏なのです。リトル・ファーマー・タイムは、ジュードと前妻のアラベラとの間の子どもだとされています。そして、ジュードは後妻(事実婚)のスーとの間に二人の子どもがいます。なので、リトル・ファーマー・タイムは、ジュードと継母のスーのもと、三人兄弟の長男でもあるのです。このような家族に、ある日、非常に特異な出来事が起こります。それはリトル・ファーマー・タイムの死です。

ドアの裏側に衣服をかける鉤が二本ついていて、そこから下の二人の子供たちの体が、トランクの紐を首のまわりに巻きつけたまま吊されていた。一方、二、三ヤード離れた鉤から、小ジュードの体が同じようにぶら下がっていた。(348)

床の上に一枚の紙切れがあった。それには、少年の筆跡で、彼の手持ちのちびた鉛筆で、
こう書かれてあった――

ぼくたちはおすぎるのでやりました(349)

このように、リトル・ファーマー・タイムは自ら命を絶ちます。それも、妹と弟を道連れにしています。

ここから、わたしたちは何を読み取り汲み取るべきなのでしょう。ジュードやアラベラそしてスーも含めて彼ら責めるべきなのでしょう。あるいは、そうではなく、何か他に原因があり、それを非難すべきなのでしょう。答えはどこにあるのでしょうか。

たとえば、わたしは、次のように考えます。リトル・ファーマー・タイムに、このような言葉を言わせてしまう「世界」(この「世界」はわたしの歴史観だと二十一世紀の今も続いています)というのは、一体全体どうなのか、この「世界」に生きる人びと(特に学のある人たちは)何をやってきた／やっているのか、という点にあります。わたしたちは、いい加減に、「自分」を好むそして「理性」や「教養」や「多様性」などに重きを置く「お金」を儲けるということ、その是非を真剣に考えるべきであり、そして、それらを推し進めることの裏で陰で何が行なわれているのかを真摯に暴き批判しなければいけないはずであるでしょう。このことを、リトル・ファーマー・タイムは、己の命・魂と引き換えに、言っています。リトル・ファーマー・タイムを蔑し蔑んではなりません。

どうでしょうか。みなさんは、どのようにリトル・ファーマー・タイムの死をとらえますか。



図版。"I ought not to be born, ought I?" (frontispiece)

令和8年度 第2学期 ゼミのお知らせ

健康・医療・産業の心理学

五十嵐 敦

会 場
福島SC



私たちの生活行動の土台となる「健康」と、その生活を支える「働く」ことに関する話題を取り上げます。心理学における代表的な理論や実際の研究アプローチなどを紹介しながら、参加した皆さんと意見交換ができればと思います。各回、参加は自由です。

10月17日(土) 15:00～16:30	健康・医療心理学の世界 ～健康じゃないといけないの？～	12月5日(土) 13:00～14:30	働くモチベーションと過労防止について ～やる気は怖い？～
10月31日(土) 10:00～11:30	医療における人間行動の心理 ～恥ずかしさが寿命に？～	12月13日(日) 10:00～11:30	職業生活とメンタルヘルス ～仕事があればそれでいいのか？～
11月7日(土) 15:00～16:30	ヘルスコミュニケーションとは ～その情報は信じられるのか？～	12月20日(日) 10:00～11:30	よりよい生活は良い睡眠から ～眠っていたら工夫できない～
11月21日(土) 10:00～11:30	若年労働者の特性と職場適応 ～〇〇世代と呼ばないで～		

物流・ロジスティクス入門(その2)

石川 友保

会 場
福島SC



近年、「物流」「ロジスティクス」「サプライチェーン」という言葉を新聞やテレビで見かけるようになりました。それぞれ、私たちの生活を維持するために、とても重要です。本ゼミでは、物流・ロジスティクスの基礎的な考え方や身近な例を学びます。

10月18日(日) 10:00～11:30	ロジスティクスと物流事業 (貨物自動車運送業や倉庫業などの 物流事業の実態を学びます)	12月6日(日) 10:00～11:30	ロジスティクスと環境対策 (ロジスティクスに関わる環境問題や法制度、 企業の取り組みを学びます)
11月1日(日) 10:00～11:30	ロジスティクスと売上の増加 (マーケティングとロジスティクスの関係や、 物流における顧客サービスを学びます)	12月20日(日) 13:00～14:30	ロジスティクスの管理 (ロジスティクス管理のためのシステムを学びます)
11月8日(日) 10:00～11:30	ロジスティクスと費用の削減 (物流コストの種類や、日本における 物流コストの実態を学びます)	1月10日(日) 10:00～11:30	まとめ
11月22日(日) 10:00～11:30	ロジスティクスと効率化対策 (物流のアウトソーシングや、共同輸配送、標準化、 最適化、KPIを学びます)		

道元の『弁道話』を読む

何 燕生

会 場
福島SC



後期は、前期に引き続き、中世の禅僧・道元の『弁道話』を読みます。『弁道話』は、漢文から和文への転換期に成立した道元最初の著作であり、中国禅の言葉がどのように日本語として表現されたのかを考えるうえで格好のテキストです。授業では、①『弁道話』に現れる専門用語の意味を調べること、②原文を現代日本語に訳すこと、の二つを中心に学習します。これらの作業を通して、古典の読解力を養うとともに、禅思想への理解を深めることを目指します。

10月10日(土) 13:00～14:30	「大宋国も後漢よりこのかた」で始まる節を読む。禅の歴史について学ぶ。	12月5日(土) 15:00～16:30	「ここをもて、わづかに一人一時の坐禅」で始まる節を読む。坐禅の効果とは何かを考える。
10月31日(土) 13:00～14:30	「宗門の正伝にいはく」で始まる節を読む。道元の言う「宗門」の意味とは何かを考える。	12月13日(日) 13:00～14:30	「いまこの坐禅の功德」で始まる節を読む。引き続き坐禅の効果とは何かを考える。
11月1日(日) 13:00～14:30	「これらの等正覚」で始まる節を読む。坐禅三昧の意義とは何かを考える。	12月19日(土) 13:00～14:30	「とういていはく、あるいは如来の妙術を正伝」で始まる節を読む。問答体となっており、最初の質問の意味を考える。
11月7日(土) 13:00～14:30	「又、心境ともに静中の証人」で始まる節を読む。坐禅の境地とは何かを考える。		

ゼミの 受講について

ゼミは、客員教授がテーマに沿って授業を行います。

ただし、面接授業とは違い、一方的に授業を進めるものではありません。学生さん対話をしながら授業を行って行きます。

1 回ごとに行われていますので、途中からでも参加できます。ゼミを受講する場合の申し込み・授業料は不要です。正規の単位にはなりませんが、積極的な参加をお待ちしております。

※都合により、日程が変更になる場合があります。その都度、当センター Web ページへの掲載及び館内掲示にてお知らせいたします。なお、日程の確認は電話でのお問い合わせも可能です。

イギリス文学を通して社会と文化と人びとを読む(その8) | 高田 英和

会場
福島 SC

令和 8 年度の第 2 学期も、前学期に引き続き、近現代のイギリス文学を読みます。文学テキストを通して、時代背景および社会／文化的な事象（逃避、自由、個人など）を同時に深めていきます。また、映像等を用いて文学作品の受容について、さらには、可能であれば英文学の成立・制度化とその意義に関しても、考察します。授業では、各自、予習してきたものをもとに、質疑応答・ディスカッション等の活動を、主体的に行っていきます。



10月17日(土) 10:00 ~ 11:30	はじめに —授業概要の説明、作品／作者とその時代について
10月24日(土) 10:00 ~ 11:30	英文学と社会① —現実と虚構（あるいは空想と想像）
11月14日(土) 10:00 ~ 11:30	英文学と社会② —人間と自然
11月28日(土) 10:00 ~ 11:30	イギリス文学と文化① —憎悪と友愛

12月12日(土) 10:00 ~ 11:30	イギリス文学と文化② —大人と子ども（あるいは少年と少女）
12月19日(土) 10:00 ~ 11:30	人びとの／と English Literature —国民とシティズンシップ
1月9日(土) 10:00 ~ 11:30	おわりに —さまざまな国、社会／文化における受容について

韓国・朝鮮の歴史と現代 | 山田 紀浩

会場
いわき SS

韓国・朝鮮の檀君神話から現在までの歴史を一緒に検討します。内容は檀君神話と国家形成。中世における現代にも繋がる原理主義的儒教国家の形成について。韓国・朝鮮における反日のネックとなっている出来事。朝鮮半島に大韓民国と朝鮮民主主義人民共和国の2つの国がなぜ出来たのか。現代韓国経済発展の足掛かり。北朝鮮の経済政策などを検討し、現代の韓国・朝鮮について検討するものです。希望があれば韓国語や文化についても勉強します。



10月10日(土) 10:00 ~ 11:30	韓国・朝鮮（神話の世界から）
10月31日(土) 10:00 ~ 11:30	韓国はなぜ儒教の国になったのか
11月14日(土) 10:00 ~ 11:30	韓国・朝鮮における反日のネックについて
11月28日(土) 10:00 ~ 11:30	韓国の経済政策について

12月12日(土) 10:00 ~ 11:30	韓国の工業化について
12月19日(土) 10:00 ~ 11:30	北朝鮮の経済政策について
1月9日(土) 10:00 ~ 11:30	韓国・朝鮮について検討しましょう

所長カフェのご案内



会場
福島 SC

歴代の所長にならって、第二学期から「所長カフェ」を開店することになりました。「所長カフェ」は、コーヒーや紅茶を片手に気軽に参加できるゼミナールです。10 月から 1 月までの間、月 1 回第 3 木曜日、13 時 30 分～ 15 時 30 分に開店します。

「興味・関心のあること、疑問に思っていることなどを自由に語り合いたい」、「いま調べていることをレポートにまとめてみたい」、「いずれ卒業研究にチャレンジしてみたい」など、「学習」から「研究」へと踏み出してみたいと考えている方は少なくないでしょう。

でも、いざ始めてみると、「何から手をつけていいのだろう?」、「テーマの設定の仕方はこれでいいのかしら?」、「オリジナリティってどうやれば出せるの?」など、研究を進めるうえでの悩みは尽きません。所長カフェでは、こうした悩みを共有し知恵を出し合いながら、「研究を形にする」ためのお手伝いをしたいと考えています。

所長カフェに参加した経験がある方、初めての方、一部だけ参加できそうな方、どなたも大歓迎です。お待ちしております。

10月15日(木) 13:30 ~ 15:30	ガイダンスと交流 (興味・関心、悩みを語り合う)
11月19日(木) 13:30 ~ 15:30	研究って何だろう

12月17日(木) 13:30 ~ 15:30	研究テーマを立てる
1月21日(木) 13:30 ~ 15:30	研究構想の発表と相互講評

ONE HUNDRED YEARS OF SOLITUDE

—「ようやく第5世代の場面に辿り着く」—

「Book Club」会員 根本 芳則

英語サークル「Book Club」は英米文学作品の原書を輪読している会です。今輪読している作品は『ONE HUNDRED YEARS OF SOLITUDE』で、日本語のタイトルは『百年の孤独』です。著者は1982年にノーベル文学賞を受賞した「ガブリエル・ガルシア＝マルケス」で、初刊はスペイン語で1967年に出版されました。あらすじは読書会（各学期に5～7回）の中で参加者の方からも頂いた参考資料によりますと、この小説はホセ・アルカディオ・ブエンディアとウルスラ・イグアランを始祖とするブエンディア一族が蜃気楼の村マコンド（架空）を創設し興隆を迎えながらも、やがて滅亡するまでの100年間（7世代）を舞台（実在する地名・地域も含み）として話が展開し、世界各国でベストセラーになり、ラテンアメリカ文学ブームを巻き起こした世界的に評価の高い作品です。日本においても多くの読者を得ております。私にとって骨の折れる作品ですが、私が担当した6月27日の輪読会に於いては会員に助けられ、作品全417頁の内の243頁まで読み進み、特に第5世代の初登場人物と上位世代を含む他の登場人物との関係性を理解する事が出来ました。英語辞書の他に今「Google 翻訳」もあるのですが、味わい深いこの作品を最後まで読み続けるには会員の助けが必要といつも思いながら取り組んでおります。

6月27日の読書会で気になった単語のひとつに、ブエンディア一族の登場人物の言葉「gringos」がありました。事前に電子辞書で調べてみましたが「～s）《俗》《侮蔑》グリンゴー《白人の外国人；中南米で、特に英米人をさす》」とあり、Google 翻訳では「グリンゴ」としか出てきませんでした。前会（6/13）の読書会にあった言葉「The gringos」は「白人野郎」と訳されたので、『侮蔑』の表現であることが解り、ラテンアメリカ人と英米人の登場人物の関係性を改めて感じました。読書会は可能な限り英語ゼミと同じ日に行われており、今回特に27日午前の英語ゼミではイギリスの児童文学「不思議の国のアリス」についての講義があり、その中高田先生から「ケルト民族、ゲルマン民族、ラテン民族」に関わるお話もあり午後の読書会においてはそれも参考にして会を進めることが出来、有意義な読書会となりました。この長編小説を読み始めたのが令和7年5月の読書会からですが、全417頁を27に区切り各読書会に輪読担当者と共にそれ（16頁前後）を割り当てており、読み終えるのは令和9年度1学期を予定しております。2学期より『Mrs Dalloway』西洋文学でモダニズム時代の分水嶺になった作品に取り掛かる予定です。原書をともに味わいたい方また興味のある方は当「Book Club」の根本（080-1835-3863）にご連絡ください。

放送大学「公開講演会」が開かれました

郡山

死生観の最前線

放送大学客員教授 何 燕生 先生

8月22日(土)、放送大学福島学習センターにおいて、客員教授の何燕生先生による公開講演会が開催され、定員を超える42名の方々が聴講しました。

講演では、有名な映画の1シーンなどを取り上げたり、具体的な事例や写真をもとにしながら、中国などにおける葬儀の考え方を紹介したりして、人々の死の理解や弔いのあり方などを深く考えることができました。また、近年の葬儀の簡素化や家族葬の普及、さらに自然葬志向の広がり、さらには、AIも含めて、現代人がどのように死と向き合い、新たな死生観を形成していくべきかなどについても深く考えさせられる時間となりました。

また、講演会に先立ち、3階図書・視聴覚室において、オープンキャンパスも開催しました。参加した9名は、所長と図書担当の話に熱心に耳を傾けるとともに、終了後には会場に残って、職員との相談会に積極的に参加するなど、放送大学への入学への思いを強くして帰りました。



いわき

水素エネルギーの最新動向とサプライチェーン

放送大学客員教授 石川 友保 先生

8月29日(土)、放送大学いわきサテライトスペースにおいて、客員教授の石川友保先生による公開講演会が開催され、12名の方々が聴講しました。

講演では、水素エネルギーの概要について説明があった後、福島県の水素分野についてのお話があり、「水素大動脈構想」や「水素1%調達宣言」などに福島県が積極的に関与するという最新の動向が示されました。また、福島大学に水素エネルギー総合研究所が設置され、福島県の重要課題の一つである「水素・再エネの導入推進・関連産業集積、水素社会の実現」に貢献する組織についての説明がありました。先生からは、今後の研究課題として、「水素と他のエネルギーの比較や組み合わせ」、「水素分野を対象として、様々な物流・オペレーションズリサーチの研究」が提示されました。講演後は、参加者から活発な質疑がありました。



重要! お知らせ

◆学習センター閉所日について(『利用の手引き』の日程表もご確認ください)

原則として、10月12日以降は 毎週月・火曜日及び祝日が閉所日です。

原則以外の閉所日 10月4日(日)・10月11日(日)・11月4日(水)・11月25日(水)

年末年始の閉所日 12月27日(日)～1月5日(火)



◆通信指導について

通信指導については『学生生活の栞』(学部68ページ以下、大学院73ページ以下)で確認してください。**実施方法は、原則 Web 提出(郵送提出科目のみ郵送提出)**。履修科目の通信指導問題は10月上旬に授業共有ファイル(システムWAKABA⇒授業サポート⇒授業共有ファイル)にアップロードされます。

Web通信指導による提出の場合、**2026年11月5日(木)10時～11月25日(水)17時まで**

郵送による提出の場合、11月11日(水)～11月25日(水)必着です。郵送提出問題が11月5日(木)までに届かなかった場合は大学本部(043-276-5111学生サポートセンター)に連絡してください。

◆学生証・駐車場利用許可証の発行について

福島学習センター・いわきサテライトスペースともに、**10月1日(木)から学生証の発行をいたします**。また、福島学習センターの駐車場を利用する場合についても、『利用の手引』にて確認してください。なお、福島学習センターウェブサイト内の「アクセス」のページから、**駐車場利用許可証交付願がダウンロードできます**。

面接授業 開設科目一覧

2026 年度 2 学期福島学習センター開設科目

※空席状況発表日直後に開講する科目(主に 10 月開講の科目)につきましては空席がある場合、「事前申請受付」とは別に福島学習センター独自に先着順で追加登録を受け付ける場合があります。福島学習センターのウェブサイトでご確認いただくか、福島学習センターに直接お問い合わせください。

ナンバリング	科目区分	時 間	科目名	担当講師	実 施 日	定 員	受付期限	
2689120	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	心理学実験1	木暮 照正	10月17日(土)	24	福島学習センターか 福島学習センターの ウェブサイトにてご確 認ください。	
320(中級)	心理と教育				10月18日(日)			
2690250	専門科目		古代中国の社会と漢字	宮本 徹	10月17日(土)	24		
310(初級)	人間と文化				10月18日(日)			
2689014	基盤科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	新・初歩からのパソコン	菅野 浩子	10月24日(土)	5		
110(初級)					10月25日(日)			
2690187	専門科目		食生活と健康ー人生100年時代	鈴木 秀子	10月24日(土)	24		
320(中級)	生活と福祉				10月25日(日)			
2690241	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	経済学で考える環境問題	西嶋 大輔	10月31日(土)	24		
320(中級)	社会と産業				11月 1日(日)			
2690268	専門科目		美術を学ぶ意味を探ろう	新井 浩	10月31日(土)	24		
320(中級)	人間と文化				11月 1日(日)			
2689189	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	心理検査法基礎実習	木暮 照正	11月 7日(土)	24		原則として開講日 7日前(郵送の場合 は必着)
320(中級)	心理と教育				11月 8日(日)			
2690292	専門科目		機能性材料と新素材	島田 邦雄	11月 7日(土)	24		
320(中級)	自然と環境				11月 8日(日)			
2690217	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	子育ての発達科学	氏家 達夫	11月14日(土)	24		
320(中級)	心理と教育				11月15日(日)			
2690276	専門科目		アイルランドの社会と文化	佐々木 恭介	11月14日(土)	24		
320(中級)	人間と文化				11月15日(日)			
2690225	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	障がい児保育と特別支援教育	小林 徹	11月21日(土)	24		
320(中級)	心理と教育				11月22日(日)			
2690195	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	睡眠学への招待	高原 円	12月 5日(土)	30		
320(中級)	生活と福祉				12月 6日(日)			
2690284	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	西洋美術への招待	加藤 奈保子	12月12日(土)	24		
320(中級)	人間と文化				12月13日(日)			
2690209	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	地域連携で育む食・ものづくり	郡司 尚子	12月19日(土)	24		
320(中級)	生活と福祉				12月20日(日)			
2690233	専門科目		児童生徒支援の心理学	滝谷 寿美	12月19日(土)	24		
320(中級)	心理と教育				12月20日(日)			
4002750	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	健康・幸福寿命と生と死の教育	飯塚 哲子	2027年1月 9日(土)	24		ライブweb授業
320(中級)	生活と福祉				2027年1月10日(日)			

※敬称略。放送大学 Web ページや面接授業時間割表冊子などでシラパスの内容をご確認ください。

2026 年度 2 学期いわきサテライトスペース開設科目

ナンバリング	科目区分	時 間	科目名	担当講師	実 施 日	定 員	受付期限
2690349	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	森と語り、動物に学ぶ共生論	田 淵 義英	11月 7日(土)	18	原則として開講日 7日前(郵送の場合 は必着)
320(中級)	人間と文化				11月 8日(日)		
2690357	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	核時代の自然・科学・社会	長谷川 健司	11月14日(土)	18	
320(中級)	自然と環境				11月15日(日)		
2690314	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	ソーシャルワークと援助関係	松田 聡一郎	11月28日(土)	18	
320(中級)	生活と福祉				11月29日(日)		
2690306	基盤科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	ネパール語とネパールの文化	Shrestha Shahadave	12月12日(土)	18	
110(初級)	外国語				12月13日(日)		
2690322	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	対人コミュニケーションの心理学	窪田 文子	12月19日(土)	18	
320(中級)	心理と教育				12月20日(日)		
2690330	専門科目	1 時限～4 時限 (9:30～16:40)	地域経済と第4次産業革命	河合 伸	2027年1月 9日(土)	18	
320(中級)	社会と産業				2027年1月10日(日)		

※敬称略。放送大学 Web ページや面接授業時間割表冊子などでシラパスの内容をご確認ください。

●面接授業ウェブサイト

全ブロックの面接授業冊子をPDF で公開しています。
<https://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/2/syllabus/>



●WAKABA シラパス検索

科目名やフリーワードなどを条件指定し、放送授業・オンライン授業・面接授業・ライブWeb 授業を横断的に検索することも可能ですので、ぜひご利用ください。

<https://www.wakaba.ouj.ac.jp/kyoumu/syllabus/>



※2026 年度 2 学期から面接授業時間割表[北海道・東北ブロック版]冊子は、原則印刷物として発送されません。上記 web サイト等でご確認ください。Web サイトをご覧いただくことが難しい方はご所属の学習センターにお問い合わせください。

面接授業を受講するにあたって

面接授業は対面式の授業です。
教科書の指定、学生教育研究災害傷害保険加入者を対象としている場合、BYOD 科目(パソコン持参必須)など、事前準備や持参物の指定がある科目があります。必ず下記資料等や Web ページからシラパスを確認の上、科目登録を行ってください。

- ・面接授業開設科目一覧
- ・面接授業時間割表[北海道・東北ブロック版]
- ・放送大学 Web ページ
- ・システム WAKABA
- ・学習センター掲示

2026 年度第 2 学期面接授業科目の追加登録申請について

福島学習センター及びいわきサテライトスペース開設で定員に余裕がある科目について、追加登録申請を受け付けます。申請方法については、以下をご確認ください。

◆「事前申請受付」《申請者数が空席数を上回った科目は抽選になります。》

空席状況の確認	10月16日(金)15:00 空席状況発表 システムWAKABA、または福島学習センター内の掲示にてご確認ください。
事前申請	10月16日(金)15:00 ～ 10月21日(水)13:10 福島学習センターのウェブサイトへは、以下のURL、QRコードから検索できます。 https://www.sc.ouj.ac.jp/center/fukushima/ ◆Googleフォームから申請 (福島学習センターウェブサイトお知らせに掲載) ※期間外にアクセスすると受付できない旨メッセージが表示されます。 ◆学習センター窓口で申請 福島学習センター事務室に科目追加登録申請書を持参
当選科目を連絡	10月22日(木) 抽選結果(登録の可否)をキャンパスメール(学生番号@campus.ouj.ac.jp)へお知らせします。 キャンパスメールの確認方法が分からない方は、事前にお問い合わせください。なお、空席数以上の申込みがあった科目は、学習センターにて厳正に抽選を行い、当選者を決定いたします。
登録手続き (授業料納入)	指定する期日まで 当選科目がある方は抽選結果のお知らせメールとは別に、授業料決済用URLを記載したメールがキャンパスメールに届きます。決済方法(クレジットカード決済・コード決済・コンビニ決済)を選択して授業料+事務手数料 200円 (1科目につき)を指定する期日までに納入してください。期日までの授業料納入が困難な場合は、必ず事前に開設学習センターへご相談ください。手続き完了のメールをもって、科目登録決定通知といたします。

◆「先着申請受付」《事前申請登録後になお空席のある科目を先着順で受付します。》

空席状況の確認	10月22日(木)15:00以降随時 ～ システムWAKABAにログインし、教務情報⇒科目登録申請⇒空席照会で確認できます。 システムWAKABAが見られない方は、電話でお問い合わせください。
登録手続き (授業料納入)	10月22日(木)15:00～ 原則として開講日の7日前まで ◆Googleフォームからの申請 (先着申請受付) (福島学習センターウェブサイトお知らせに掲載) ※期間外にアクセスすると受付できない旨メッセージが表示されます。 学習センターにて申請を確認後、登録の可否のメールと授業料決済用のメールが請者のキャンパスメールへ届きます。決済用メールに記載の期日までに授業料を納入してください。 ◆学習センター窓口での申請 科目追加登録申請書に必要事項を記入し、窓口にて授業料をお支払いください。 ◆上記以外での申請 メールまたは電話でお問い合わせください。メールアドレス及び電話番号は、学習センターウェブサイト「お問い合わせ」にてご確認ください。

◆他の学習センターで開設する科目については、当該センターにお問い合わせください。

※放送大学ではキャッシュレス決済を推奨することとなりました。

キャッシュレス決済のご利用方法等は、本学からのお知らせ「キャッシュレス決済の対象拡大について (<https://www.ouj.ac.jp/news/2025/information/9-2.html>) 」をご確認ください。

ご事情によりキャッシュレス決済の利用が難しい場合は、学習センターへご相談ください。



年 月 日

2026年度 第2学期
(福島 学習センター 開設科目)追加登録申請書

学 生 番 号				—							—	
---------	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	---	--

氏 名		所属学習センター	
連 絡 先	〒 —	電 話： ()	
		メー ル：	

一度登録した科目の変更・取消、授業料の返還はできませんので、あらかじめご了承ください。

希望	科 目 コー ド	クラス	科 目 名	第1回目の日程
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

○複数の学習センターへ申請する場合は本申請書をコピーするか、面接授業ウェブサイト>「追加登録」についてから申請書をダウンロードしてください。

○提出前に必ずコピーをとり保管しておいてください。

備考